

**地盤品質判定士会中部支部**  
**令和6年度 第6回 幹事会 議事録**

- A. 日時 2025年3月14日(金) 15:00～16:30
- B. 場所 国際航業 中部事業所 会議室 および Zoom
- C. 出席者 千野克浩[W]、桃井信也、居川信之、利藤房男[欠]、向井克之[W]、谷口一平[W]、長沼明彦、北林篤[欠]、小嶋広幸、斉藤倫久[W]、堀中敏弘、倉橋智[欠]、藤代祥子[W]、小山彰[W]、後藤弘明[欠]、品川恭一[欠]、金森聡一郎[欠]、山名真広[W]、植田博文[W]、高森陽一[W]
- ([欠]は欠席、[W]は Zoom 参加、敬称略、順不同)

D. 配布資料

- ・報告-1 地盤品質判定士会中部支部 第5回幹事会議事録 (幹事長)
- ・報告-2 本部幹事会報告 (支部長)
- ・報告-3 JGS 中部支部 覚書締結について (支部長)
- ・報告-4 地盤に関する問い合わせ状況 (調査 G)
- ・審議-1 令和7年講演会案 (行事 G)
- ・審議-2 令和7年度予算案について (総務 G)
- ・審議-3 令和7年度総会資料案 (および幹事募集) について (幹事長)
- ・審議-4 その他 (相談員の登録更新) (幹事長)

E. 報告事項

1. 前回議事録の確認 (報告-1)

前回幹事会(1月24日)の議事録を確認した。

2. 本部第幹事会報告 (報告-2)

3月12日に実施された本部幹事会の内容について確認した。

- ・新幹事として関西支部の田中謙次氏の加入が承認された。
- ・賛助会員は2月末現在で39社となった。
- ・2025年度より会議や講習会等の年間スケジュールについて本部/支部の情報を1つの表に取り纏め、SAMBA サーバで共有していく予定である。
- ・2025年度の本部社員総会は6月18日に開催予定で講演も予定している。
- ・2024年度の収支は黒字予定であるが、賛助会員の加入が大きく寄与している。
- ・関西支部では、今後の市民からの相談については支部で登録されている相談員に公募して対応していく。期限は1～2週間とし、応募がない場合は従来通り支部幹事で対応

する。

- ・神奈川支部では、NHK 横須賀支局から取材要請があり、判定士会活動等について立花支部長が対応された。具体的な相談事例内容については回答を控えた。
- ・神奈川支部では、昨年導入した「宅地相談案件データベース G-Space」が宅地相談や横浜市委託業への利用の結果、機能的な利便性とデータベース基盤システムとして活用できることが確認できたため、今後も継続利用することが上申された。また、判定士会として保有する 5 つの ID を用いて神奈川支部登録相談員以外の各支部相談員にも利用できる体制としていく予定である。あいち防災フェスタの宅地地盤相談でも活用できそうだが、出力データを配布することはできないため、画面上で閲覧いただく程度となる。
- ・中国四国支部では、7月開催予定の地盤工学研究発表会（下関）の市民向けイベントでの講演発表の依頼があった。
- ・再来年度の地盤工学研究発表会（静岡）では、名古屋大学の中井先生が運営を任されており、判定士会として地盤相談ブースの出展ができないか相談があった（下記 3. JGS 中部支部覚書締結の中での話題）。
- ・東北支部では、5月9日に支部総会と講演会を開催予定である。
- ・九州支部では、2月7日に福岡市と地盤品質判定士会（本部）との宅地防災等に関する協定が締結された。
- ・戸建基礎・地盤部会より、市民相談 Q&A のアンケート結果について報告があった。地盤品質判定士へ期待することとして、建築士の方からは特にはないが、弁護士の方からは地盤問題に関して相談したいとの意見が見受けられた。

### 3. JGS 中部支部 覚書締結について（報告-3）

令和7年3月11日に地盤工学会中部支部との相互協力の協定に関する覚書が締結された。

### 4. 地盤に関する問い合わせ状況について（報告-4）

前回幹事会以降では、相談依頼はない。神奈川支部から「地盤相談マニュアル Ver. 2.2」を提供いただいたので、中部支部の「宅地の地盤相談に関する基本事項」の更新版編集の際に参考とする。

## F. 審議事項

### 1. 令和7年度講演会案、名古屋大学減災連携研究センターとの合同行事について（審議-1）

令和7年度講演会について、住宅メーカーや宅地地盤関連の技術者にも興味を得られるようにテーマ名に“宅地”を入れることとした。4講演を計画しており、現在、地盤関連企業より2名の候補が挙がっている。他、大学の先生などにも打診中である。9月26日は地盤工学会の環境系シンポジウムと重なるため、10月3日とする。

名古屋大学減災連携研究センターとの合同行事について、5月23日開催予定の中部支部総会での話題提供講演の依頼と、総会後に意見交換会（懇親会）を開くことで調整している。

会場は名古屋大学内のレストランを考えており、参加人数をあらかじめ把握しておく必要がある。中部支部会員の方へは、総会の案内メール送付の際に総会への参加回答とともに意見交換会（懇親会）への参加回答もいただくようにする。

2. **令和7年度予算案について（審議-2）**

本部より依頼のあった予算計算書の作成について、2024年度実績と2025年度の計画を作成した。千野支部長より本部へ提出していただく。

3. **令和7年度総会資料案（および幹事募集）について（審議-3）**

5月23日に開催予定である。支部規定について、改定事項がなければ議案から除外する。

令和7年度の役員について、広報グループの斉藤幹事が今年度末で退任され、来年度からの新規幹事としてアサノ大成基礎エンジニアリングより3名加わる予定である。

話題提供については、名大減災連携研究センターの先生と、中部支部からは植田幹事にそれぞれ45分ずつ講演いただくこととする。植田幹事にはこれまでの中部支部対応の地盤相談事例の中からピックアップして紹介いただく。新幹事については、4月上旬の名簿更新後に支部メールより公募する。

4. **相談員の登録更新について（審議-4）**

本部より登録相談員宛に更新申請について連絡があった。相談員登録規定には、登録有効期間（登録より3か年）内の相談対応実績数や、相談員登録講習会の受講回数についての更新条件等について記載されているので、各自確認をお願いする。

**G. その他**

2025年度幹事会の予定は以下のとおり。開催場所として国際航業中部事業所会議室をお借りする。

- ・2025年5月30日（金）15：00～16：30
- ・2025年7月11日（金）15：00～16：30
- ・2025年9月12日（金）15：00～16：30
- ・2025年10月31日（金）15：00～16：30
- ・2026年1月16日（金）15：00～16：30
- ・2026年3月13日（金）15：00～16：30

以 上